

2021 年度事業報告

(2021 年 7 月 1 日～2022 年 6 月 30 日)

◇ 2021 年度事業方針

1. 読書の楽しさを伝え、読書習慣を定着させるために、朗読会・ワークショップなどの活動を実施します。実施回数としては、1 回～2 回程度。
2. Web サイトの情報発信によって、「読書」への関心喚起ならびに財団活動への理解認知の向上を図ります。

◇ 2021 年度事業報告

新型コロナウイルス感染症の拡大によって、朗読会・トークショーの各種イベント、ワークショップなどのリアルな事業活動実施を断念せざるを得ませんでした。その一方で、web サイトからの情報発信の充実を図りました。

I. web サイトからの情報発信について

1. 下記企画(コンテンツ)の立ち上げ

・「この 1 冊」

これは「本」にかかわる方々が、リレー形式で、ご自身の体験・エピソードを交えて、1 冊の本を紹介するユニークな企画です。

2021 年 10 月から開始し、原則毎月 1 回 web サイトに掲載しています。

紹介者は、書店員・書店の店長・取次(本の間屋)の関係者、出版社の営業担当など多岐にわたり、紹介される本も、多様なジャンルのものになっています。

・「本のある風景」

「本」と「風景」の融合(マリアージュ)がテーマです。屋内ではなく、碧空の下や緑の中など屋外の様々なシーンで本を読むことを提案しています。

2022 年 4 月に、6 冊の本と夫々の風景を、サイトに掲載しました。

今後は、フォトギャラリー的なものとして、不定期に本・風景を入れ替えていきます。

2. web サイト(ホームページ)の閲覧数

2022年5月よりGoogleアナリティクス(アクセス解析)を導入し、webサイトの閲覧数などのカウントを開始しました。同年5月1日から6月30日までのサイトの訪問数は1,000。閲覧数(ビュー数)は、2,475となっています。

訪問数の中で、5月25日が633と急増しています。理由として、以下の2点が考えられます。

- ・当財団webサイトのページ「この1冊」で紹介された本(タイトル:さよならのあとで)の版元(夏葉社様)から、SNSで財団活動への賛辞をいただきました。
- ・Netflixで5月6日から配信の映画「みをつくし料理帖」が、Netflix映画ランキングで、上位につけていました(5月下旬時点)。
映画の視聴者が、原作者高田郁に興味を持ち、財団のwebサイトにアクセスした可能性が考えられます。

II. 理事会・評議員会

	開催年月日	内 容
第1回理事会	2021年8月21日	2021年度事業計画及び収支予算案の決議
第1回評議員会	2021年8月21日	2021年度事業計画及び収支予算の承認

注)2022年事業計画及び予算案の決議(理事会)・承認(評議員会)は本年7月に、開催いたします。

III. 理事・監事・評議員

定款記載の設立時理事・監事・評議員と変わりありません。

IV. 寄付金

寄付年月日	寄付者	目的	金額
2021年8月24日	(株)高田郁事務所	事業活動資金	2,000,000円
2021年8月24日	高田かおる	同 上	1,500,000円

以 上

以 上